定例会の

「型コロナウイルス感染」

とり親世帯への臨時特別給付金給付事業費 5212万4千円 ・新型コロナウイルスワクチン接種事業費 3292 万 6 千円増額

12 月定例会を、11 月 27日から 12 月24日まで開きました。

市長から条例の一部改正、指定管理者の指定、一般会計補正予算など28件が提案され、 全て原案のとおり可決しました。

その他、請願 10 件を審議の上、2 件を採択、8 件を不採択と決定しました。議員提出の決議 2件のうち1件を可決し、1件を否決しました。さらに、意見書を3件可決し、28日間の会期を 閉じました。

クチンの実用化に備え、

新型コロナウイルスワ

千円の減額 による総額1260万8 う7件の事業の中止など (4ページに掲載して

イルス感染拡大防止に伴 万円を含む新型コロナウ

円の新規計上。 種事業費3292万6千 ロナウイルスワクチン接 を確保するための新型コ 迅速かつ着実に接種体制 大会開催市負担金450 全国中学校相撲選手権

5年間指定するものです

8日

9日に行

いました。

般質問を、

12 月

地区 及び名称の変更 に伴う字の区域 心 画 整 理 事業

月に変更される予定です 画整理事業区域内の字の れにより木田郷南土地区 議案を可決しました。 区域と名称は令和4年3 こ

> ました。 壇し、 から12ページに掲載して の議員のうち、12人が登 いてさまざまな質問をし (質問の内容は6ページ 市の行政全般につ

屋 防

千円の増額。

給付事業費5212万4

支援するためのひとり親 低所得のひとり親世帯を 染症の影響を受けている

帯

への臨時特別給付金

満了するため、 今年度で指定管理期間が 指定議案を可決しました。 ターなど8施 の指定管理者の 引き続き 災 セ 設

> 哲夫氏 氏 (新任) の推薦につい 適任と答申しました 者、服部光雄氏 (再任)、三浦和己 (再任)、近藤 がずみ がまない 1、服部光雄氏はっとりみつお権擁護委員候補

COVID-19 vaccine

りです。

主な内容は、

次のとお

新型コロナウイルス感

83万9千円としました。

ました。 勉・期末手当の引き下げ (事院勧告に基づく勤 正条例を可決し る条例の一 主な改正内容は、 の給与に関 部改 す

います。)

算を可決し、 額429億24

総

般会計の補正予

2

を行い、賛成4、 会議で当事者である後藤幸正議長が議場から退場し、 12月21日、 後藤幸正議長の不信任決議案が提出されました。12月24日の本 反対16の賛成少数で否決しました。 質疑、 討論の後、 採決

議会における議長の立

性に欠けている。

ない。 場は議会全体の議長であ 的なものでなければなら あくまで公平で中立

発議を誘導したことや、

会向上特別委員会設置の 提案理由の中で、

議

しかるに後藤幸正議長

であったにもかかわらず、

ら適切な対応を取るべき 公平性・中立性の観点か

は、 混乱させた。その責任は た議会運営となり議会を そうとすることから偏っ 自身の考えを押し通 公平性の責務を放棄

が、推測の域を出ないの

たことが挙げられていた 設置ありきの対応であっ

後藤幸正議長を信任しな よって、あま市議会は 重大である。

提出者 松下昭憲 加藤哲生 八島堅志 岩本一三

代表として中立性・公平

では。 八島堅志 特別委員会設

とが議論できず、議会の 案をしていては、他のこ おり、これは誘導に値す 長から何度も提案されて 置や議員間での協議を議 る。また、議長主導で提

> を唱えている。 明瞭な内容から始まって 立場も明確にできない不 ように考えているか。 うに読み取れるが、どの 改革がいけないことのよ 問 おり、そこに対して異議 八島堅志 賛成・反対の 提案理由からは議会

賛成少数により、

とおりです。 び決議【注2】は、 【注1】した意見書およ 12月定例会で議員提出 次の

適用の拡大を求 妊治療への保険

日に選任しました。

委員を、12月定例会最終 た議会向上特別委員会の

係機関に提出しました。 全員賛成で可決、国の関 める意見書案を

賛成で可決しました。 市に求める決議案を全員 3】費助成の所 得制限の撤廃を 般不妊治療【注

ときに議決するもの。

く不妊治療 体外受精・顕微授精を除 【注3】一般不妊治療…

関わる医療・介 型コロナウ ルス感染症に 1

議会向上特別委員会

委員選任

提出しました。 国の関係機関および県に 見書案を賛成多数で可決 護・福祉・保育事業所等 への支援強化を求める意

提出できます。 でなく、議員や委員会も 【注1】議案は市長だけ

委員

の

構

成

◎委員長

○副委員長

的に表明する必要がある とで、議会の意思を対外 う事実上の意思決定のこ 【注2】決議…議会が行

◎前田豊光○横井敏夫 佐藤貞夫 足立詔子 正彦 耕治 粂野俊弘 近藤みどり 伊藤嘉規 山内隆久



11月5日開催の第2回

臨時会において設置され